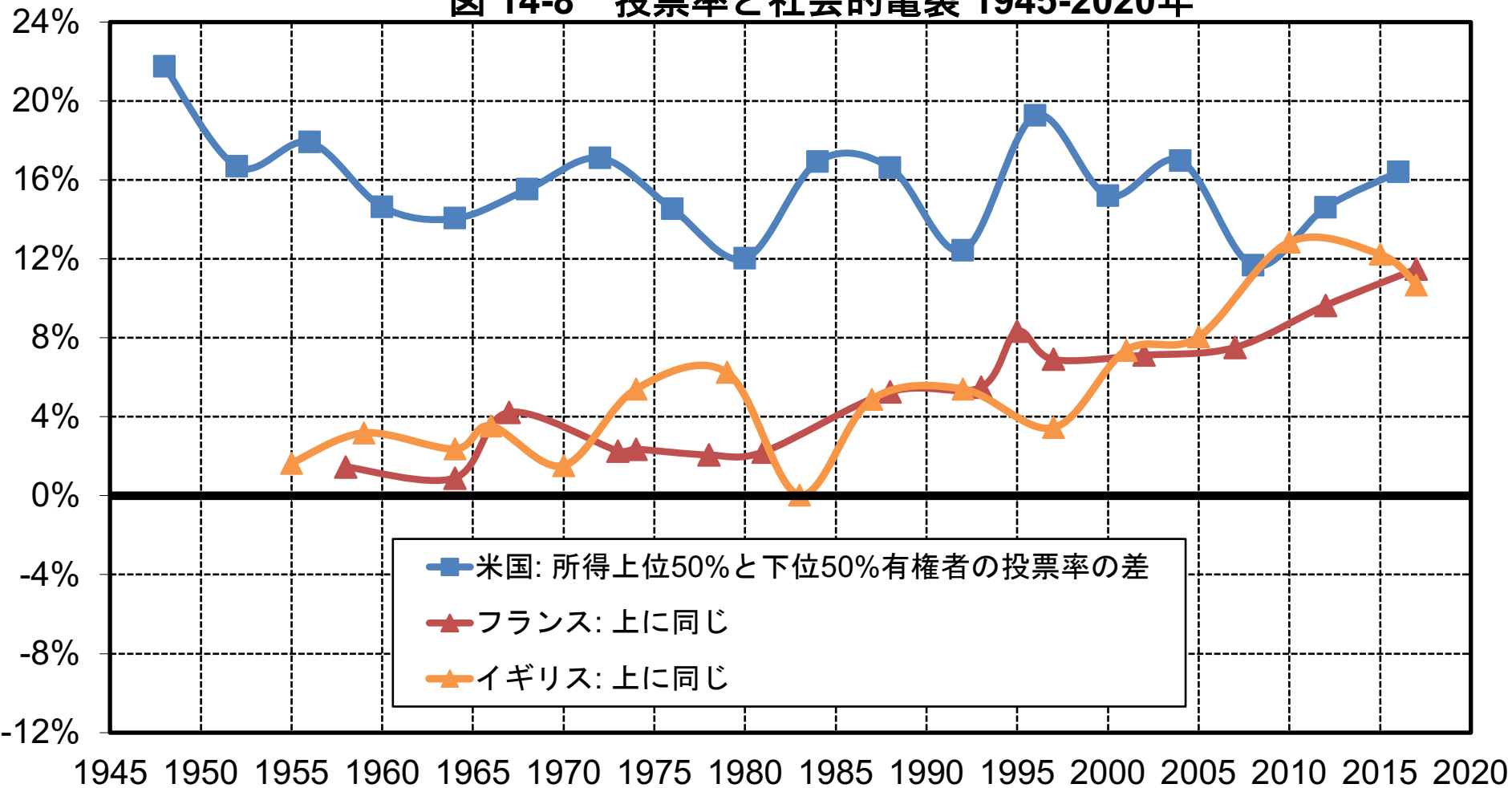


図 14-8 投票率と社会的亀裂 1945-2020年



解釈. 1950-1980年の時期で、フランスとイギリスの投票率は、所得上位50%のほうが、下位50%に比べてせいぜい2%-3%高いくらいだった。このギャップは1980年から激増し、2010年代には10%-12%に達して、米国で歴史的に見られる水準に迫った。

出所と時系列データ: [piketty.pse.ens.fr/ideology](http://piketty.pse.ens.fr/ideology) 参照。